

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：2020年1月

事業所名 のぞみ親子相談室 (児童発達支援事業)

保護者等数(児童数) 54 回収数 50 割合 93%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わか らない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	48			2	室内遊びでは十分かと思う。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	48			2		
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	40	1			9 活動現場を見たことがないのでわからない。	知ってもらう機会を作るよう努力する。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	47	1			2 子ども用トイレがあるとありがたい。	
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	49			1	細かく子どもの特徴を分析し、希望に沿った計画がなされている。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	42			8		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	49			1		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	47			1		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	17		14	19		
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	49			1		
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	47			3	支援計画を説明してもらっている。	
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	31	1	5	13		トレーニングという形ではなく相談として行っている。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	50				その日の様子を細かく伝えてもらえる。	
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	48	1		1	必要があればいつでも相談にのってもらえる。助言で新たな気づきがあり、ありがたい。	
15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	4	10	29		グループ内の保護者同士の関係を支えるようにしている。	

	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	46			4	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	49			1	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	9	2	4	35	
	19	個人情報に十分注意されているか	45			5	丁寧な説明があった。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12		3	35	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2	6	38	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	48	2			とても楽しみに通っている。
	23	事業所の支援に満足しているか	49	1			温かい支援に感謝。助言をたくさんもらえるとありがたい。 より良い支援を常に心がけている。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：2020年1月

事業所名 のぞみ親子相談室（放課後等デイサービス） 保護者等数(児童数) 8 回収数 7 割合 88%

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7					
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	7					
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5			2		
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	4			3		
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	4			3		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1			5		
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6			1		
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	7					
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6			1		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3			3		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			3		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5			1		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	1			5		
14	個人情報に十分注意しているか	5			2			
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	1			5		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1			5		
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7					
	18	事業所の支援に満足しているか	7					